

## 木地屋シンポジウム in いといがわ

－日本の中の木地屋…その実像を探る－

この秋、新潟県糸魚川市で木地屋の歴史と民俗をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。ぜひご参加ください。

### 【開催趣旨】

木地師は椀木地を製作しながら、全国各地を渡り歩いていた職人です。その多くは人里離れた深山に暮らし、里の人々から知られることもなく、その存在は顧みられることはありませんでした。こうした事情から、木地屋の歴史と民俗は遠い過去のものとなり、知る人の少ないものとなっています。

本シンポジウムは、彼らの移住の実態と『<sup>うじこ</sup>氏子かり』という特異な制度に光をあて、日本の食文化を支えた木地屋の実像に迫ります。

【主催】 木地屋シンポジウム実行委員会

【協力】 滋賀県東近江市

【開催期日】 令和5年10月28日（土）、29日（日）

【日程等】 10/28(土)木地屋民俗資料館見学 ※定員40人（先着）

12:30 受付（場所：糸魚川駅アルプス口）

13:00 糸魚川駅 出発（バスで移動）

14:00 木地屋民俗資料館 見学（1時間程度）

16:00 糸魚川駅 到着、解散

### 10/29(日)シンポジウム

9:00 受付（場所：ビーチホールまがたま 新潟県糸魚川市寺町 4-3-1）

9:30 開会、映画『奥会津の木地師』上映

10:10 基調報告

◆講師	
菊池健策	東京文化財研究所客員研究員
金井 晃	東北地方木地師学研究会代表
小椋正清	滋賀県東近江市長
小椋裕樹	糸魚川市木地屋民俗資料館館長

13:00 パネルディスカッション「木地屋の移住と『氏子かり』」

◆パネリスト	
須藤 護	龍谷大学名誉教授
筒井 正	滋賀県東近江市参与 博士（文学）
木村裕樹	立命館大学准教授 博士（文学）
金井 晃	東北地方木地師学研究会代表
小椋裕樹	糸魚川市木地屋民俗資料館館長 博士（歴史民俗資料学）
◆コーディネーター	
伊野義博	新潟大学名誉教授

※途中、朗読劇『氏子かり』がやって来た」上演  
（出演：舞台芸術集団シーシャイン）

15:30 閉会

【申込方法】 事前申込をお願いいたします。

(1) インターネットによる申込み

右にある二次元コードのフォームよりお申込みください。

(糸魚川市ホームページからもアクセスできます)



申込フォーム

(2) Eメール

別紙参加申込書またはメール本文に必要事項をご記載のうえ、件名を「木地屋シンポジウム申込」とし、下記アドレスへ送信してください。

・アドレス [bunka@city.itoigawa.lg.jp](mailto:bunka@city.itoigawa.lg.jp)

(3) F A X、郵送による申込み

別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記へお申込みください。

・ F A X 025-552-8292

・ 郵 送 〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮 1-2-5  
木地屋シンポジウム実行委員会事務局 宛

(糸魚川市教育委員会事務局文化振興課内)

※郵送でのお申込みの際は、必ずお手元に控えを残してください。

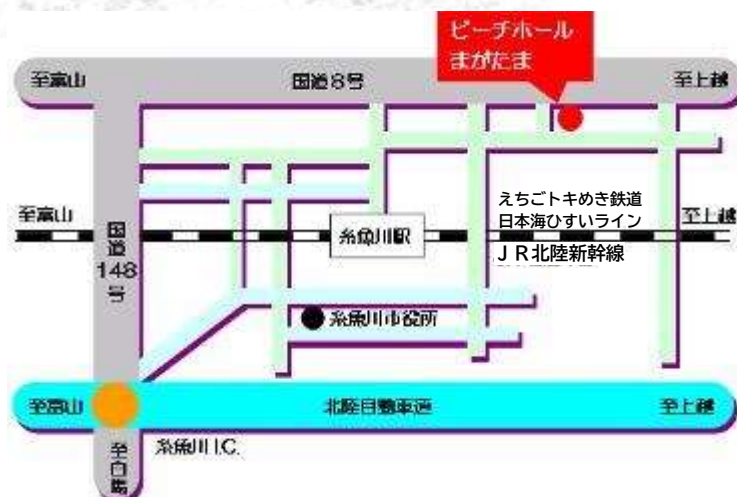
【申込期間】 令和5年10月13日(金)まで

※申込期間終了後、申込代表者宛に詳細なご案内等を送付いたします。

【昼 食】 10月29日(日)のシンポジウム会場周辺には飲食店が少ないため、昼食(弁当 @1,000円)の申込みをお勧めいたします。

【宿 泊】 宿泊先の斡旋は行っておりません。近隣市も含め参加者各自でご対応くださいようをお願いいたします。

【アクセス】 ・電車の場合…糸魚川駅から徒歩 15分  
・車の場合 …糸魚川 I.C. から車で 10分



【問合先】

木地屋シンポジウム実行委員会事務局 担当 猪又

(糸魚川市教育委員会事務局文化振興課内)

〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮 1-2-5

電話 025-552-1511 (内線 2263) F A X 025-552-8292

E-MAIL [bunka@city.itoigawa.lg.jp](mailto:bunka@city.itoigawa.lg.jp)